

# 秋の風物詩となったサンホームふじみ 「ものづくりクラブ」創作かかし



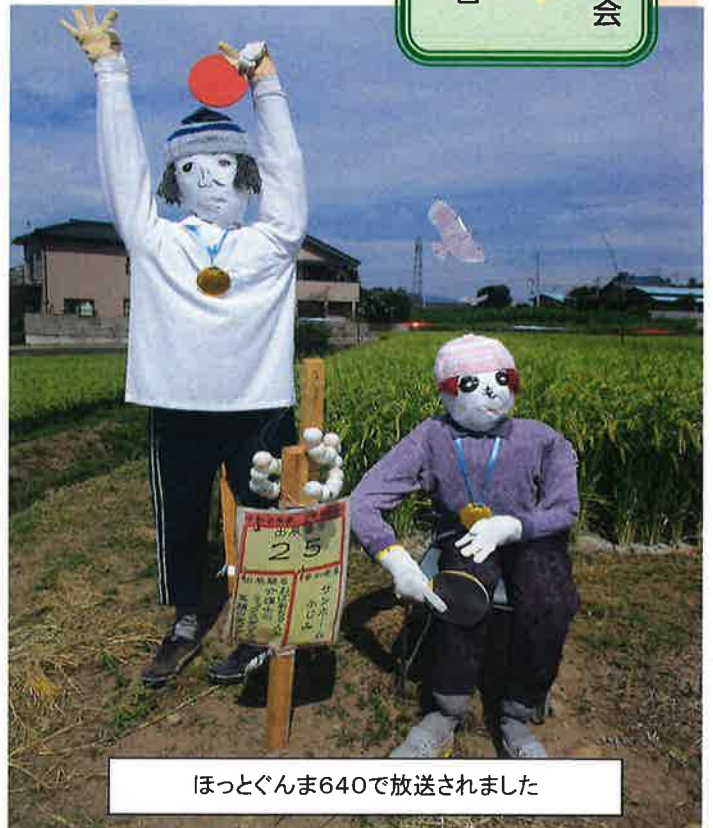
「スズメ達から稲穂を守って」と願いを込め作成中



第八十五号 社会福祉法人 富士見会

ふじみだより

令和三年十一月一日



ほっとぐんま640で放送されました



かかしまつりに今年も出品

今年で3年目となり、地元富士見地区の恒例行事となった、赤城大沼用水土地改良区かかしまつりに、特養サンホームふじみも出品しました。

夏に盛り上がりを見せた東京オリンピック・パラリンピックにちなんで、今年のテーマは「おばあちゃんと介護士のミックスダブルス！ 笑顔の金メダル!!」

サンホームふじみの入居者で組織している「ものづくりクラブ」としての出品も3回目となり、年々クオリティーが上がってきました。

田園風景に、ユーモアあふれた色とりどりの創作かかしが立ち並び、こうへを垂れ収穫を待つ稲穂を守っていました。

(サンホームふじみ 後藤誠記)

## 目次

- P 1～3 恒例の行事紹介
- P 4 LIFE の活用について  
包括だより No.7
- P 5 事業実績報告書
- P 6 温かい心に感謝  
お知らせ  
編集後記

# サンホームふじみ たぐさんの屋台で賑わろ ◇ 納涼祭 ◇

8月27日(金)に納涼祭を開催致しました。

今年も残念ながらコロナ禍の影響で、ご家族や近隣の方を招いての開催は叶いませんでしたが、入居者様、職員とで細やかですが取り行うことが出来ました。

始めに理事長、施設長から挨拶を頂き、皆様真剣に聞き入っておりました。続いては、じゃがバター・かき氷・クレープ・ジュースの屋台を、皆様に思い思いに巡ってもらいました。



昼食の後は、射的や輪投げを楽しみ景品を取るのに熱くなっておりました。笑顔がここかしこで見られました。

締めくくりにスイカ割りを行い、この夏の良い思い出となって頂けたのなら幸いです。

厳しい世間の情勢ですが来年も皆様とこの時を楽しく過ごせるように元気に過ごしてまいりたいと思います。



# ふじみのやま 笑顔が溢れ、季節を感じる 行事を開催しています。

8月26日(木)に納涼祭を開催

致しました。入居者皆様にお祭りの雰囲気を感じながら出店を回って頂き、射的ゲームを楽しまれたり、三種類のかき氷を味わい、また、職員による昭和演芸ショーを楽しまれました。



9月2日に天体観測として、プロシエクターを使い、プラネタリウム鑑賞を行いました。

天井に星座が投影されると「魚だ!」等元気な声も聞かれました。話が始めると皆様、静かに聞いておられました。

9月23日に敬老会を開催し、節目のお祝いの方に色紙を贈り記念撮影を行いました。職員による銭太鼓披露では、楽しそうに職員の真似をされる方もおられ、楽しんで頂けたようでした。



職員による銭太鼓を披露

コロナ禍と言う事もあり、距離を取り、消毒をするなど、対策を取った上で実施致しました。

## デイサービス

ふじみ第1・第2デイサービスセンターでは、利用者皆様に楽しんで頂けるように創意工夫し、月ごとに行事を行っております。

7月5日(月)～7日(水)

皆さんの願い事を記入した短冊を飾り七夕行事を行いました。願い事には家族の健康やコロナの状況が、早く良くなりますようにと願いが記入されたものが多くありました。第1デイのホールを天の川が優しく見守ってくれているような素敵な作品が飾られていました。

8月19日(木)～21日(土)

納涼祭では懐かしい射的と金魚すくいを行い、童心に帰って楽しんで頂きました。真剣に金魚をすくったり、射的では皆さん腕を伸ばして狙いを定め、的に当たって喜ぶ姿や外れて笑ってしまう姿など楽しそうな声が多く聞かれました。



9月20日(月)～22日(水)

敬老会にてご長寿・年祝いの紹介を行いました。また職員による紙芝居の読み聞かせを真剣に聞いて頂き、その後には職員手作りのお祝いカードをプレゼントさせて頂きました。

10月11日(月)～10月13日(水)

毎年恒例の大運動会を開催しました。皆さんと職員で紅白のハチマキをしめて気合いを入れました。今年のオリンピック・パラリンピックを思い出し聖火のアーチ送り・アレンジしたポッチャ・巻き巻きあんぱん競争にて白熱した大会が繰り広げられました。



## よりの質の高いサービス

### 提供を目指して(No.2)

『LIFE』活用により介護の現場はどのように変わるのか

まず簡単に『LIFE』の流れについて説明をさせていただきます。

国が「この情報が欲しい」と示した項目について事業所は情報収集を行い、データを送信。そして膨大なデータを基に、『LIFE』から「この利用者の課題については、こういう面からアプローチするのが科学的に見て有効」といったフィードバックが送られてくる。そしてそのフィードバックに基づき、ケアプランの修正やケアのやり方を見直すといった流れです。

したがって『LIFE』の活用により、介護の現場では、ケアを行う上で必要とされているエビデンス(根拠)の部分を個人や事業所単位ではなく、国という大きな単位で集めた膨大なデータを基にした科学的根拠に基づくケアが提

供できるようになるのです。

(ICT推進委員会)

委員長 後藤誠記)

### 包括北部だより(No.7)

#### 調整会議での政策提言が実現

地域包括支援センターでは毎年「調整会議」を開催しています。これは、厚生労働省が推進している地域包括ケアシステムの実現に向けた手法です。

高齢者個人への支援の充実、それを支える社会基盤の整備を進めることが目的になります。個別ケースの検討で課題解決を重ね、共通の要因などを発見し、地域づくりや新たな資源開発、政策形成などに つなげていきます。

我々、地域包括支援センター北部主催の調整会議での意見を集約し、3年前から郵便局長さんによる「地域の見守り活動」を郵便局と市に働きかけていました。

しかし、個人情報保護法などが立ちはだかり、なかなか前進することができませんでしたが、今年ようやく働きかけが実り、前橋市と市内の郵便局間で「市内郵便局と締結している市民生活の安全安心に関する協定に高齢者の見守りに関する項目を追加」し、郵便配達中に高齢者の異変を発見した場合、情報提供をして頂けることになりました。

今後も様々な社会の課題を解決するために、地域包括支援センターでは自分の意思をうまく伝えることのできない高齢者や障がい者の方に代わって、意思や権利を伝えて政治や行政を動かしていければ良いと思います。

(包括北部 後藤美記)

## 高齢者の異変 市に情報提供

### 郵便局との協定に追加

#### 前橋

前橋市は31日、2016年度に市内46の郵便局と締結した「市民生活の安全安心に関する協定」の項目に「高齢者等の異変等を発見した場合の情報提供」を追加すると発表した。1日から施行する。

市内の高齢者などの異変を速やかに発見し、適切な支援につなげることで、安心して生活できるまちづくりの推進に役立つことが狙い。郵便局から連絡を受けた場合、市内12カ所の地域包括支援センターの担当者が、自宅を訪問して高齢者の状況を確認する。これまででは災害発生時の協力や道路の損傷、不法投棄、危険家屋の発見時の情報提供について連携。19年度16件、20年度6件、21年度(8月9日時点)12件の報告が郵便局からあった。

月 日	事 業 実 績 報 告
4月1日	・令和3年度職員辞令交付式
4月1日	・群馬県より、群馬いきいきGカンパニー「ベーシック」に認証される。
4月6日	・前橋警察署・前橋地区安全運転管理者協議会より、安全・安心運転実践事業所として表彰される。
4月14日・25日	・新規採用職員研修会前期開催⇒9人
4月15日	・第1回地域密着型特別養護老人ホームふじみのさと運営推進会議
4月16日	・評議員選任・解任委員会開催
5月11日	・ふじみ第1デイ職員1名が新型コロナウイルス感染症の陽性が判明、施設内には濃厚接触者はいないとの事でしたが、翌日より2日間ふじみ第1・第2デイを閉館する。デイ利用者と職員についても、PCR検査を受診し、全員陰性となる。
5月12日	・新型コロナウイルスワクチン訪問接種開始する⇒入居者62人、職員68人計130人（第1回 5/12・5/17・5/24 第2回 6/2・6/7・6/14）
5月14日	・上半期苦情解決第三者委員会議開催
5月25日	・令和3年度決算監査実施
6月4日	・第1回理事会開催
6月18日	・第1回評議員会（定時）開催
6月18日	・第2回理事会開催
6月18日	・新旧施設長退任・就任式開催
6月18日	・パース大学福祉専門学校留学生学生アルバイト受け入れ開始
6月21日～ 6月30日	・研修生受け入れ（県民健康科学大学） サンホームふじみ、ふじみのさと⇒6人
7月1日	・浄化槽法定検査受検
7月2日	・第2回評議員会開催
7月3日	・第1回消防設備点検
7月6日	・地域における公益的な取組の一環で、赤城県道沿線植栽奉仕活動参加⇒7名
7月28日	・第4回施設内職員研修会開催（業務管理体制整備規程、高齢者虐待防止のための指針）⇒56人
9月21日	・第3回理事会開催
9月28日	・第3回評議員会開催
9月29日	・ふじみのさと入居者様1名、職員1名PCR検査実施⇒翌日2名陽性判明
9月30日	・ふじみのさと入居者様入院、職員ホテル療養
10月1日	・ふじみのさと入居者様19名、職員14名PCR検査実施⇒全員陰性
10月1日	・市、県、群大病院の職員による施設訪問指導実施
10月21日	・ふじみのさと運営推進会議開催

温かい心に感謝

皆様の善意に心から

厚くお礼申し上げます。

- 津久井スミエ様ご家族  
紙おむつ 22枚
- 小保方敬様  
タオル 500枚
- 中島あき子様ご家族  
シャワーチェア 1台
- 防水シート 1枚
- コルセット 1枚
- 尿取りパッド 20枚
- 紙パンツ 13枚
- 紙おむつ 1袋
- 横山一郎様  
紙おむつ 44枚
- 紙パンツ 3枚
- 尿取りパッド 17枚
- 根岸正巳様ご家族  
米 30kg
- 平沢ケサ工様ご家族  
金 2万円
- 下田園芸様  
花苗(日日草) 210鉢

- 廣田菊枝様ご家族  
紙パンツ 44枚

紙おむつ 20枚

尿取りパッド 42枚

- 木暮顧登枝様ご家族

紙パンツ 88枚

尿取りパッド 153枚

- 萩原利博様ご家族

紙パンツ 120枚

- 萩原千力様ご家族

紙パンツ 281枚

- 塩澤正雄様

米 90kg

- 角田みつ様ご家族

米 30kg



▶群馬県老人福祉施設協議会より  
コロナ感染症陽性者の発生を受け、緊急  
の感染拡大防止対策として、各種防護品  
を提供して頂きました。

お知らせ

◆年末年始のご利用日◆

- ・特養サンホームふじみ

【併設シヨートステイ】

年中無休です。

- ・地域密着型特養ふじみのさと

年中無休です。

- ・ふじみ第1・第2

デイサービスセンター

年末 12月30日(木)まで

年始 1月4日(火)より

- ・ふじみ居宅介護支援センター

年末 12月30日(木)まで

年始 1月4日(火)より

但し、緊急の場合は、  
288-1800

へご連絡下さい。

- ・地域包括支援センター北部

年末 12月30日(木)まで

年始 1月4日(火)より

但し、緊急の場合は、  
288-7770

288-7770

へご連絡下さい。

編集後記

ここに皆様のご協力を頂き「ふ  
じみだより」第八十五号を発行す  
ることが出来ました。

最近、健康管理とダイエットを  
兼ねて、早朝に近所でジョギング  
をしています。冷たい空気が気持  
ち良いです。秋涼の候、スポーツ  
の秋の到来ですね。

次号は、令和四年三月の発行を  
予定しています。お楽しみに。

(広報副委員長 後藤誠記)

ふじみだより 第八十五号

発行日 令和三年十一月 一日

社会福祉法人 富士見会

発行人 星 野 好 孝

〒三七一〇一五

前橋市富士見町小沢二〇七番地一

TEL 〇二七二八八八三二